

1) 遠軽町在住

1 意見

(1) 大排水溝の避門の増設

- ★東町1丁目から湧別川に抜ける避門の増設が急務である。
- ★現在位置の避門は直角に曲がって湧別川に向かうので、水壘が一気に増えると曲がりきれずに決壊する可能性が大である。平成に入ってからでも、何度か直通で溢れ出ている実態もある。
- ★大排水溝を堤防沿いにまっすぐ流し、生田原川に抜く避門を増設することでかなり解消できると思われる。
- ★この地域は、川が溢れる寸前でも、水洗トイレの逆流、マンホールの吹き出し、半地下室への浸水等があり雨の度に切実な問題となっている。
- ★避門を閉めることになれば、百数十戸はたちまち床上浸水となる恐れがある。
- ★避門を閉めるときには、町の対応として建設用のポンプ3台を設置する予定と数年前の説明であったが、避門閉鎖の水量を考えると、ポンプ3台程度ではとうてい及ぶものではないことは常識的に考えても明らかである。洪水対策とは考えられない。

(2) 40号線、41号線及び更に上流で生田原川に水路を抜く。

- ★オホーツク総合振興局でも生田原川の河川改修計画が実施されているので、早急に両者で検討し、実施に漕ぎつけて欲しい。
- ★大排水溝の最終管理は、開発局にあるはずですので早急に対処し善処して欲しい。

(3) 湧別川・生田原川の水位が大排水溝より上がらない対策
川幅を広げる、川底を掘り下げるなど。

(4) 大排水溝自体の構造を抜本的に改善する。

- 上流でも何カ所も溢れる形態になっている現状を分析し、専門的な視点で抜本的に改善することが急務である。

以上4点であるが、地域住民が救われる所に整備計画の視点を置いて、対応してください。